編集後記

電子顕微鏡黎明期の観察は「見えるもの（＝見やすいもの）を見る」ことから始まったと聞いている．電子顕微鏡の性能向上とともに多くの研究分野でその高い分解能が有用であることが理解されると，「見たいものを見る」ための装置開発や試料加工技術の改良が進められてきた．たとえば透過型電子顕微鏡の場合，いかに試料を薄片化するかに知恵が注がれ，電解研磨法やミクロトーム法，イオン研磨法，FIB 法などさまざまな優れた技術が研究者にもたらされた．電子顕微鏡の分解能向上も著しく，今日では「1cm 角の基板の上に数億個の部品が作り込まれた集積回路の 1 部品を特定してその断面を原子が見えるぐらいに拡大して観察する」などという“神業”も日常的に行われているそうだ．本号で特集した「環境 TEM」もそのような“神業”のひとつであろう．高温で酸化してゆく金属の結晶格子や触媒から踊るように生み出されるナノチューブが，直接動的に観察できるまでに技術開発が進んでいることには驚くばかりである．試料を真空中に置くことが半ば当たり前であった電子顕微鏡で，化学反応をナノスケールで捉えることを目指して環境 TEM の研究開発を進めて来られた多くの先達に敬意を払うとともに，今回の特集が新たなナノ現象の観察を可能にする研究開発の一助となることを願っている．

ところで，本誌の内容は読者にとって「見たいものを見る」ことになっているだろうか．本誌に掲載される様々な記事はすべて気鋭の研究者によって執筆されており，その内容がわが国の顕微鏡関連分野の研究を代表するすばらしいものであることに疑いはない．編集委員会は読者のニーズに合致する編集を目指して分野やトピックスを選択し，多忙な先生方に執筆をお願いするわけであるが，その難しさ・責任の重さに新しく編集委員を拝命した者として身の引き締まる思いである．もちろん，顕微鏡の初学者からエキスパートまで，また医学生物系から材料系にわたる幅広い分野に読者を持つ本誌にとって，すべての記事を誰もが「見たい」と思うような内容とすることは困難かもしれない．しかしながら，一人でも多くの読者に「見たいものが見えた」と感じていただけるような編集を心がけたい．

（京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科　一色俊之）

［複写される方へ］

本誌に掲載された著作物を複写したい方は，（社）日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の方でない限り，著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい．

（中法）学術著作権協会
〒107-0052　東京都港区赤坂 9-6-41　乃木坂ビル
TEL: 03-3475-5618,　FAX: 03-3475-5619
E-mail: jaacc@mtd.biglobe.ne.jp

著作権の転載・翻訳のような，複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい．

アメリカ合衆国における複写については，次に連絡して下さい．
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA
Phone: 1-978-750-8400,　FAX: 1-978-646-8600

［Notice about photocopying］

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission from the following organization which has been delegated for copyright clearance by the copyright owner of this publication.

〈Except in the USA〉
Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc.
（JAACC）
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052, Japan
TEL: 81-3-3475-5618,　FAX: 81-3-3475-5619
E-mail: jaacc@mtd.biglobe.ne.jp

〈In the USA〉
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA
Phone: 1-978-750-8400,　FAX: 1-978-646-8600

社団法人　日本顕微鏡学会

会　長　高柳邦夫
副会長　菅沼龍夫
監　事　山口正視・石村和敬
常務理事
川上速人・竹田精治・大谷　修・杉山昌章
理　事
亘理文夫・高橋一郎・年森清隆・進藤大輔
福嶋球琳男・柿林博司・依藤　宏
弘津禎彦・楠美智子・出澤真理

編集委員会
委員長　高井義造
副委員長　小澤一史
一色俊之・鮫島正純・菅原康弘・杉山昌章
千田隆夫・螺良愛郎・寺内正己
中村桂一郎・藤山文乃・光岡　薫
武藤俊介・吉川尚男・木村吉秀

顕　微　鏡

Vol. 43, No. 1
平成 20 年 3 月 31 日　発行
定　価 3,000 円（税込）

編 集 人　「顕微鏡」編集委員会
委員長　高井義造
〒 565-0871　吹田市山田丘 2-1
大阪大学大学院工学研究科生命先端工学専攻
電話（06）6879-7842,　FAX（06）6879-7843
E-mail: microsc@mls.eng.osaka-u.ac.jp
【編集係】E-mail: microscopy@nacos.com
発 行 人　社団法人　日本顕微鏡学会
印 刷 所　中西印刷株式会社
〒602-8048　京都市上京区下立売通小川東入
電話（075）441-3155
発 行 所　社団法人　日本顕微鏡学会
〒101-0025　東京都千代田区神田佐久間町一丁目25番地　秋葉原鴻池ビル3階
電話（03）5207-8813,　FAX（03）5207-8816
払込銀行：みずほ銀行本郷支店

（禁 無 断 転 載）